

令和2年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	実務経験のある 教員による授業 科目	基礎・専門 別	単位数	選択・必修 別	開講年次・ 時期
52102	社会福祉 Social Welfare	杉浦 真生		専門	2	選択	1年後期
科目の概要							
社会福祉の意義、歴史の変遷、法や制度、組織、財政について体系的に学び、理解する。また、社会福祉における相談援助の意義や方法を学び、利用者の保護に関わる仕組み等を修得する。学修を通し社会福祉の視点を持ち、幼児教育及び保育の現場に置いて求められるニーズに対応するために実践力を身につける。							
学修内容				到達目標			
現代社会の抱える課題を捉え社会福祉の意義や概念、歴史の変遷について知る。 社会福祉の制度や法律、実施体系等について理解する。 社会福祉における相談援助の意味と方法について理解する。 社会福祉サービスの利用支援の仕組みについて知る。 社会福祉の動向と保育者の福祉的役割を認識する。				現代社会の抱える課題を捉え社会福祉の意義や概念、歴史の変遷について説明することができる。 社会福祉の制度や法律、実施体系等について列記することができる。 社会福祉における相談援助の意味と方法について説明することができる。 社会福祉サービスの利用支援の仕組みについて整理することができる。 社会福祉の動向と保育者の福祉的役割を考察することができる。			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例					
前に踏み出す力	主体性	課題をするのに必要な知識について、教科書・文献を使って自己学修をすることができる。					
	働きかけ力						
	実行力						
考え抜く力	課題発見力	思い込みや憶測ではなく事実に基づいて情報を客観的に整理し、課題を見極めることができる。					
	計画力						
	創造力						
チームで働く力	発信力						
	傾聴力						
	柔軟性						
	状況把握力						
	規律性	無断欠勤をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。					
	ストレスコントロール力						
テキスト及び参考文献							
テキスト名：学ぶ・わかる・みえる シリーズ保育と現代社会「保育と社会福祉」第3版 著者名：（編集）橋本好市、宮田徹 出版社：株式会社みらい 価格：2,100円（税別） 参考文献なし							
他科目との関連、資格との関連							
他科目との関連：日本国憲法、社会的養護、子ども家庭福祉、子ども家庭支援論 資格との関連：保育士（保育士資格必修科目）							
学修上の助言				受講生とのルール			
<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から、社会福祉に関するニュースや新聞記事に目をとめ、予習に活かすこと。 ・配布プリントや資料がテキストのどの部分と関連しているのかをしっかりと把握すること。 ・まとめプリントを活用し、復習すること。 				<ul style="list-style-type: none"> ・授業中の私語は慎み、積極的に受講すること。 ・テキスト、授業で配布したプリント類は毎時間持参すること。（テキストにマーカーするためのペンも用意する。） 			

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	筆記(レポート含む)・実技・口述試験	90	①	✓	現代社会の抱える課題を正確に捉え社会福祉の意義や概念、歴史的変遷について述べるができる。 社会福祉の制度や法律、実施体系等について列記することができる。 社会福祉における相談援助の意味と方法について事例を交えて説明することができる。 社会福祉サービスの利用支援の仕組みについて述べるができる。 社会福祉の動向と保育者の福祉的役割について自分の考えを述べることができる。		
				②	✓			
				③	✓			
				④	✓			
				⑤	✓			
	平常評価	小テスト			①			
					②			
					③			
					④			
					⑤			
		レポート				①		
						②		
						③		
						④		
						⑤		
成果発表(プレゼンテーション・作品制作等)				①				
				②				
				③				
				④				
				⑤				
学修行動	社会人基礎力(学修態度)		10	①	✓	(主体性) ・課題をするのに必要な知識について、教科書・文献を使って自己学修をすることができる。 (課題発見力) ・到達目標達成のために自分なりに課題を考えて学修することができる。 (規律性) ・学習意欲欠如をきたす行動をせず、ルールを守ることができる。 ・欠席した場合は、欠席届を提出し、フォローレポート課題を行なう。		
				②	✓			
				③	✓			
				④	✓			
				⑤	✓			
総合評価 割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)の基準
<p>筆記試験において、現代社会の抱える課題を正確に捉え社会福祉の意義や概念、歴史的変遷について説明ができ、自らの言葉で論理的に説明することができる。 社会福祉の制度や法律、実施体系等について正確に列記することができる。 社会福祉における相談援助の意味と方法について事例を交えて説明できる。 社会福祉サービスの利用支援の仕組みについて正確に説明できる。 社会福祉の動向と保育者の福祉的役割について自分の考えを述べることができる。 総合評価90点以上はS(秀)、89-80点をA(優)とする。</p>	<p>筆記試験において、左記の ~ の内容に関してある程度理解し、テキストの文章を用いて説明することができる。 総合評価79-70点はB(良)、69-60点をC(可)とする。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	・科目の学修内容や達成目標、評価方法について理解する。 ・社会福祉とは何か、お互いの考えを知る。 ・保育士が社会福祉を学ぶ意味を討議する。	講義 グループワーク	・科目の概要や達成目標が理解できる。 ・保育者にとって社会福祉を学ぶ意義を理解できる。	【予習】シラバスの内容を読んでおく。 【復習】社会福祉に関する新聞記事等を見ておく。	180	課題発見力 規律性
2週 /	・現代社会の特徴と抱える課題を学ぶ。 ・DVDを視聴する。	講義 DVD視聴 復習と予習実施の確認。後フィードバックする。	現代社会の特徴や課題について理解できる。 ・社会福祉の必要性を捉えることができる。	【予習】「高齢社会」もしくは、「少子化社会」に関する新聞記事を探してくる。 【復習】現代社会の特徴や課題をふまえ、社会福祉の意義を説明できるようまとめる。	180	主体性 規律性
3週 /	・社会福祉の概念や理念を理解する。 ・保育と社会福祉の関係について理解する。 ・諸外国と日本の社会福祉の変遷について学ぶ。	講義 DVD視聴 まとめプリントの実施と予習内容の確保後フィードバックする。	社会福祉の概念、理念、歴史的流れを把握することができる。	【予習】ノーマライゼーションの意味について調べる。 【復習】福祉六法を挙げる。	180	主体性 規律性
4週 /	・社会保障制度とは何か、意味を理解する。 ・社会保険の種類と内容を理解する。	講義 まとめプリントの実施と予習内容の確保後フィードバックする。	社会保障制度の目的や仕組みを理解できる。 社会保険の種類や内容を理解できる。	【予習】福祉六法とは何か調べておく。 【復習】年金給付の種類と要件を挙げる。	180	主体性 規律性
5週 /	・公的扶助制度の意味を理解し生活保護の内容や意義を学ぶ。 ・DVDを視聴する。 ・生活困窮者支援の現状を知る。	講義 DVD視聴 まとめプリントの実施と予習内容の確保後フィードバックする。	生活保護の内容や課題を理解できる。 貧困の実態とその施策について把握する。	【予習】生活保護についての新聞記事等を挙げる。 【復習】DVDの感想、自身の考えをまとめる。	180	主体性 規律性
6週 /	・社会福祉の制度と法体系について学ぶ。	講義 まとめプリントの実施と予習内容の確保後フィードバックする。	・社会福祉に関する法律について理解することができる。 ・戦後社会福祉の動向について把握することができる。	【予習】戦後日本の社会福祉の動向についてテキストを読む。 【復習】社会福祉に関する法律を1つ選びその理念や目的をまとめる。	180	主体性 規律性
7週 /	・社会福祉の実施機関や行財政について学ぶ。 ・社会福祉の施設について種類や役割を知る。	講義 まとめプリントの実施と予習内容の確保後フィードバックする。	・社会福祉の実施機関や行財政について理解することができる。 ・社会福祉施設の種類や役割について把握することができる。	【予習】児童相談所の役割(機能)を挙げる。 【復習】第1種社会福祉事業と第2種社会福祉事業についてそれぞれ特徴をまとめる。	180	主体性 規律性
8週 /	・子どもを取り巻く社会的課題を挙げ、その支援対策を学ぶ。 ・グループで事例検討を行い支援策を例示する。	講義 グループワーク まとめプリントの実施と予習内容の確保後フィードバックする。	・子どもを取り巻く様々な社会的課題を分析し、その支援対策を例示することができる。	【予習】児童虐待について新聞記事などを探しまとめる。 【復習】グループワークの内容を整理しておく。	180	主体性 課題発見力 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	・前回のグループワークの内容を発表する。 ・子どもの貧困問題についてのDVDを視聴し、実態を理解する。	グループワーク発表 DVD視聴 講義	・各グループの発表内容を聞き他者の考えを知る。 ・子どもの貧困問題の実態を把握することができる。	【復習】DVDの感想と自身の考えをレポートする。	180	主体性 課題発見力 規律性
10週 /	・共生社会についての理解と障害者福祉の歴史の変遷と法制度について学ぶ。 ・DVDを視聴する。	講義 DVD視聴 まとめプリントの実施と予習内容の確後フィードバックする。	・共生社会についての理解し、障害者福祉の歴史の変遷と法制度について把握することができる。	【予習】障害者福祉の動向について自身の持つイメージをまとめる。 【復習】障害者雇用に関する記事等を探しまとめる。	180	主体性 規律性
11週 /	・高齢者福祉の歴史の変遷と動向を学ぶ。 ・介護保険制度について学ぶ。	講義 まとめプリントの実施と予習内容の確後フィードバックする。	・高齢者福祉の歴史の変遷と動向を把握することができる。 ・介護保険制度について理解することができる。	【予習】介護保険サービスを1つ選びその内容をまとめる。 【復習】地域包括支援システムの意義をまとめる。	180	主体性 規律性
12週 /	・地域福祉の意義やボランティア活動の理念について学ぶ。 ・ソーシャルワークの意味と具体的な方法について学ぶ。 ・コミュニティソーシャルワーカーに関するDVDを視聴する。	講義 DVD視聴 まとめプリントの実施と予習内容の確後フィードバックする。	・地域福祉、ボランティア活動の意義や役割を理解することができる。 ・ソーシャルワークの意義を認識することができる。	【予習】社会福祉協議会の役割、活動内容をまとめる。 【復習】保育現場におけるソーシャルワークの位置づけや重要性をまとめる。	180	主体性 規律性
13週 /	・社会福祉における利用者支援の内容や仕組みを学ぶ。	講義 まとめプリントの実施と予習内容の確後フィードバックする。	・社会福祉における利用者支援の実施内容や仕組みについて理解することができる。	【予習】社会福祉の第三者評価について内容を調べる。 【復習】社会福祉事業において権利擁護や苦情解決の仕組みがなぜ必要か自身の考えをまとめる。	180	主体性 規律性
14週 /	・社会福祉の専門職と倫理について学ぶ。 ・福祉の仕事に関するDVDを視聴する。	講義 DVD視聴 まとめプリントの実施と予習内容の確後フィードバックする。	・社会福祉の専門職と倫理について、種類や内容を理解することができる。	【予習】社会福祉士の資格についてその役割をまとめる。 【復習】DVDの中で出てきた社会福祉に関する職種を1つ挙げ役割と必要性をまとめる。	180	主体性 規律性
15週 /	・社会福祉の専門職としての保育士の役割を学ぶ。 ・今までの講義のまとめと振り返り。	講義 まとめプリントの実施と予習内容の確後フィードバックする。	・社会福祉の専門職としての保育士の役割を理解することができる。	【予習】社会福祉の視点から保育士が求められる役割をまとめる。	180	主体性 課題発見力 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力